

食道癌術後の空腸瘻による経腸栄養投与に関する観察研究

1. 研究の対象

2014年5月1日から2017年12月30日に当院で食道癌に対して食道亜全摘手術を受けられた方76名.

2. 研究目的・方法

当施設では、食道亜全摘を施行食道癌の患者さまを対象に、空腸瘻を造設し術後の経腸栄養管理を行っておりましたが、それによる腸閉塞等の有害事象も認めておりました。現在は合併症のリスクがあると思われる患者さん以外には空腸瘻の造設は行っておりません。当施設における治療成績を解析し、空腸瘻の有害事象、術後合併症を検討し、必要性を評価することを目的に、この調査研究を計画しました。本研究は、講座研究費により実施され、対象者に経済的負担又は謝礼はございません。研究の結果は、学会発表や医学誌への論文投稿にて公表されます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料:なし

情報:年齢, 食道癌の規約に基づく情報, 有害事象, 手術成績, 体重変化, 採血検査値

個人情報および診療情報などのプライバシーに関する情報は、個人の人格尊重の理念のもと厳重に保護され慎重に取り扱われるべきものと認識し、プライバシー保護に努めて厳重に管理されております。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

岩手医科大学 外科学講座

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1

TEL:019-651-5111(内線 3627)

研究責任者:秋山有史

以上